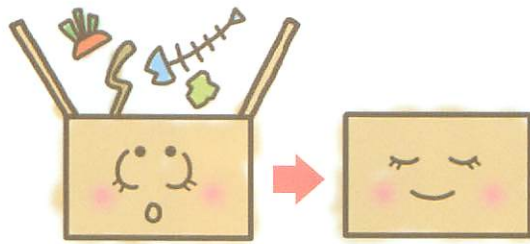


ダンボールコンポスト講習会を開催しました

わたしたちでつくるリサイクルの環境

1月22日(土)の講習会には、94名の参加がありました。会場となった赤江公民館・赤江東交流センターでは、講師の高橋保雄先生によるダンボールを使った自家製堆肥の作り方について指導がありました。参加者のみなさんが熱心に聞き入る姿が印象的でした。



土を入れたダンボールに生ゴミを入れる

3ヶ月経ったら熟成させる



参加者の声

- 今日は大変勉強になりました。
- 家庭ゴミの処理に関心を持つことができた。家庭の生ゴミの処理について大いに参考になりました。生ゴミが少し手を加えることによって、肥料に変わってエコにつながることは、私たちでも、環境に参加出来ると思いました。

赤江地区の諸課題に関するアンケートを実施します

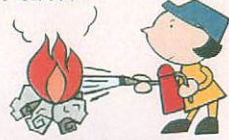
この度赤江の現状と将来について考えるためのアンケートを実施することになりました。3月中旬に郵便にて各世帯に配布致します。よりよいまちづくりの為に皆様のご協力を是非お願い致します。

平成22年度 赤江地域まちづくり推進委員会“一年間の思い出”



防災部会

- ①第3回赤江地区防災訓練
- ②自主防災組織の結成促進



防犯部会

- ①防犯灯維持管理
- ②子ども見守り
- ③防犯パトロール



環境部会

- ①家庭で取り組む環境事業
(ダンボールコンポスト)
- ②環境マップ作り
- ③フリーマーケット



川越みすみさん

環境部会主催のダンボールコンポスト講習会、フリーマーケットも大盛況のうちに終わりました。次回も親子が楽しめるように力を注ぎたいと思います。

また、次代に残すべき自然の豊かさを伝える環境マップ作成事業、河川美化事業を通し、地域が求めている「まちづくり」を目指すために、高校生を含む地域住民の方々の知恵をお借りして協働作業で取り組みたいと思います。

環境保全につながる第一歩として、家庭のごみの減量を実践しようと思います。

健康・福祉部会

- ①子育て支援事業
「子守りボランティア」「子育てサロン」
- ②福祉他団体の調査実施
- ③ふれあい思い出づくり(3世代交流)
- ④健康講座とふれあい会食会
- ⑤囲碁・将棋大会
- ⑥健康と介護の集い(イキイキ健康茶屋)
- ⑦高齢者はつらつスポーツ
- ⑧思春期移動相談(トーク・スペース・カフェ)



石本 優さん

まちづくり推進委員に多才なメンバーが加わり事業内容に厚みが出てきた事でたくさんの方の事業ができました。「イキイキ健康茶屋」では3日間で100人近くの参加者があり、また「子育てサロン」では延べ270組の親子の参加がありました。いまでは、参加者だったママさん達を中心となって活動しています。また自治会、老人クラブ、社会福祉協議会等と共同参画することで多くの方との交流ができました。「まちづくり」が地域に浸透し定着することが大事だと思います。地域の方々の意見を伺う場があるようにしたいものです。

文化・教育部会

- ①楽しく学べるお役立ち講座



広報部会

- ①広報誌「人・夢・あかえ」の発行



赤江地域まちづくり
推進委員会副会長
成相城一郎さん

昨年は各部会で議論を重ねながら練り上げられた計画が、口蹄疫の関係で延期や中止を余儀なくされ、不完全燃焼の感もありました。しかし、その検証や反省は必ず次年度に生かされると思います。自分達の住む街の課題解決のために、地域住民による、地域住民のための、住みやすい街を旨とす、「赤江まちづくり」推進委員の熱い思いが、もつと多量の方々に伝わり、理解して頂き、共に汗を流したらと願っています。

自分たちの地域は 自分たちで守る

「自主防災講座」

2月13日(日)宮崎南消防署にてSVC宮崎(災害時救援ボランティアコーディネーターみやざき)の皆様と宮崎南消防署の方を講師にお招きし、初期消火・情報伝達訓練やマイ防災マップ作り、状況判断ゲームと普通救命講座を行いました。

“もし、地震などの災害が起きたら…”その時になって慌てないように皆様真剣な眼差しで講座を受けていました。



今後の 行事予定

3月13日(日) ニュースポーツ体験交流会

4月 3日(日) 第28回宮崎特攻基地慰霊祭



技人の活躍の紹介

茶道の達人 小牧久芳さん

健康・福祉部会の「ふれあい会食会」にてお茶をたてて下さいました。皆さんおいしいお茶に舌鼓を打ちました。



新委員の紹介

防災部会

徳留文夫さん

健康・福祉部会

北野明子さん
新村健朗さん

委員募集

平成23年度まちづくり推進委員を募集します。
一緒にまちづくりをしませんか？

編集 後記

赤江東中学校で行われた成人式に出席した。華々しい着物姿やバッチリ決まったスーツ姿の新成人たちはみんな輝いていた。その中に宅配便の仕事着の若者がいた。仕事を抜け出して来たという。受付で「この格好だから記念写真は結構です」と言った。「そんなことないわ。格好いいですよ」と言われて写真に納まってくれた。後日、出来上がってきた写真を見た。左端に写っていた緑色の仕事着の若者が確かに一番かっこよかった。

広報部会 朝國耕太郎

問い合わせ先

赤江地域まちづくり
推進委員会

事務局 TEL・FAX 51-5122

寺田・矢野

赤江地域まちづくり推進委員会の活動は地域コミュニティ税が使われています。ご意見・ご感想をお待ちしています。